



## 誰もが過ごしやすい学校に ~エレベーター設置工事進む~

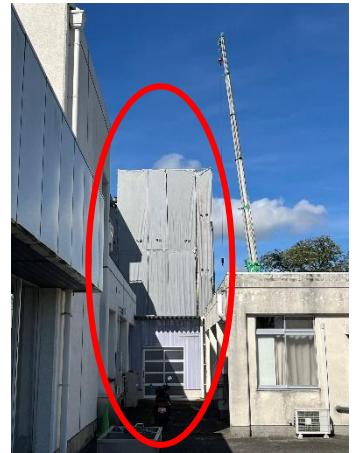
エレベーターの設置工事が順調に進んでいます。

昨年度は、校舎や体育館入口のバリアフリー化を行っていただきましたが、今年度は念願のエレベーター整備です。

場所は、正門から給食室の方を見て、右手に給食室、左手に校舎本棟があり、その間になります。校舎内側から見ると、中央階段の右横にエレベーターがきます。

これで、みんなが2階3階へとスムーズに行き来できる、**誰もが過ごしやすい、人にやさしい学校**になります。

できるだけ、音が出る工事は土日にしていただいています。まだまだ暑い日が続きますが、今年度中に工事を完了させ、新年度はエレベーターが使えるように頑張っていただいている。関係者すべての方々に感謝いたします。



## 熱く、そして楽しい職員室！

ある日の放課後、職員室から「ワハハハ」と大きな笑い声が聞こえてきました。職員室を覗くと、壽藤教諭と庭月野教諭が糸電話で「わー」と大きな声を出していました。その後、「おかしいな、どうしたら震えるんだろう？」「場所が悪いんじゃ？空気の流れがないところがいいんじゃ？」とお互いにぶつぶつ言いながら、頭をかしげながら糸電話を持って、うろうろして、声を出して。

これは、3年生の理科の授業「音のふしぎ」に向けた教材研究なのです。どうしたら、教科書の内容をわかりやすく伝えることができるのか。どうやったら、実際に目で見て内容をとらえることができるのか。そんなことを考えながら具体物（糸電話）を使っての予備実験をしているのです。実験とはなかなかうまくいかないのが常です。だからこそ、事前の予備実験が大切なのです。

それにしても、子どもたちのために、**わかりやすい授業を生み出そうとするその姿勢が熱い！**そして、それを**職員どうしで協力し合って、楽しみながらやっているのが、これまた素敵！**



放課後の職員室って、本校職員は、このように教材研究をしたり、子どものノートや作品に目を通したり、プリントを作ったりしています。また、「あの子がこんなやさしい姿を見せた」とか「こんな頑張りを見せている」とか話しながら**笑顔で喜んでいたり**、「明日の授業はこうしよう」「来週はこんなことに挑戦してみよう」と**連携を図る**ための話し合いをしたりしているのです。

職員室は、**先生たちの熱意と愛情でいっぱい**なのです。それを見るのもまた嬉しいです。

## 愛され、支えられ続けて150年～150周年記念行事に向けて～

9日（火）に菊陽南小学校開校150周年実行委員会が開かれました。もう6回目になります。**令和8年2月12日（木）に開催する記念式典**に向けて着々と準備が進められているところです。

実行委員の方々をはじめ、多くの方々の南小への思いを感じる日々です。たくさんの方々から寄せられているご寄付、そして昔の様子がわかる写真。PTAでは、8月30日に資源物回収をしていただき、資金繰りをしていただきました。また、お電話で「母校のために協力するから何でも言ってください」とありがたいお声もかけていただいています。

それらの一つ一つから、皆様の**「母校を愛するお気持ち」**が伝わってきます。そして、そうした人々に、この**南小は愛され、支えられ、守られてきた学校**であることをつくづく感じるところです。改めて、皆様のご厚情に、校長として深く感謝申し上げます。

学校ホームページに150周年記念関連のお知らせは掲載しております。ご覧ください。